

Yokohama Arts Foundation

令和2年9月18日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
大佛次郎記念館

おさらぎじろう

大佛次郎の家って・・・ここですか？

テーマ展示「大佛次郎の住まいをめぐるヒストリー 鎌倉そして横浜」

大佛次郎記念館で現在開催中の本展では、大佛次郎の「住まい」をコンセプトに、生家のあった横浜から、東京、鎌倉、そして没後に開館した大佛次郎記念館までを紹介します。

プロローグ「山手 113 番地のヒストリー」

1950～60年代の山手 113 番地（当館所在地）、山手 185 番地（フランス山）周辺にお住まいだった方々にインタビューし、当時の思い出をスナップ写真とともにパネルで展示します。

第一章「大佛次郎 住まいの履歴書」

生まれ故郷の横浜、青春時代を過ごした東京、結婚後に夫妻で借家を転々とした鎌倉、そして待望の雪ノ下の新居と、大佛次郎の住まいの変遷を紹介。移り変わる住所を、それぞれの土地にまつわる大佛の文章でめぐります。

大佛次郎の書斎/寝室を再現した記念室や、ホテル・ニューグランドの思い出など、各コーナーの展示も見どころ。

第二章「MEMORY の住まい 大佛次郎記念館」

大佛次郎記念館は「大佛次郎生家のイメージ」で設計されました。館内の装飾には、フランスの三色旗(トリコロール)、幕末明治の横浜開化絵、愛猫家、四季の花など、作家・大佛次郎を特徴づける様々な要素(エレメント)がちりばめられています。是非、大佛の MEMORY を見つけてください。



【関連イベント】たてもの謎解き「ねこからの招待状」(入館者参加無料)

ねこたちから出題される謎に挑戦して館内をめぐり、オリジナル猫ふせんを手に入れよう。

会 期	2020年9月12日(土)～12月25日(金)	料 金	入館料 大人(高校生以上)200円 中学生以下 無料 ※横浜市内在住の65歳以上の方は無料 ※毎月23日「市民の読書の日」と、第2・第4土曜日は高校生無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
開館時間	10:00～17:00(入館は16:30まで)		
休 館 日	月曜日(祝休日の場合は翌平日)		

情報掲載をよろしくお願ひ申し上げます。記念館取材及び広報用画像の提供が可能です。

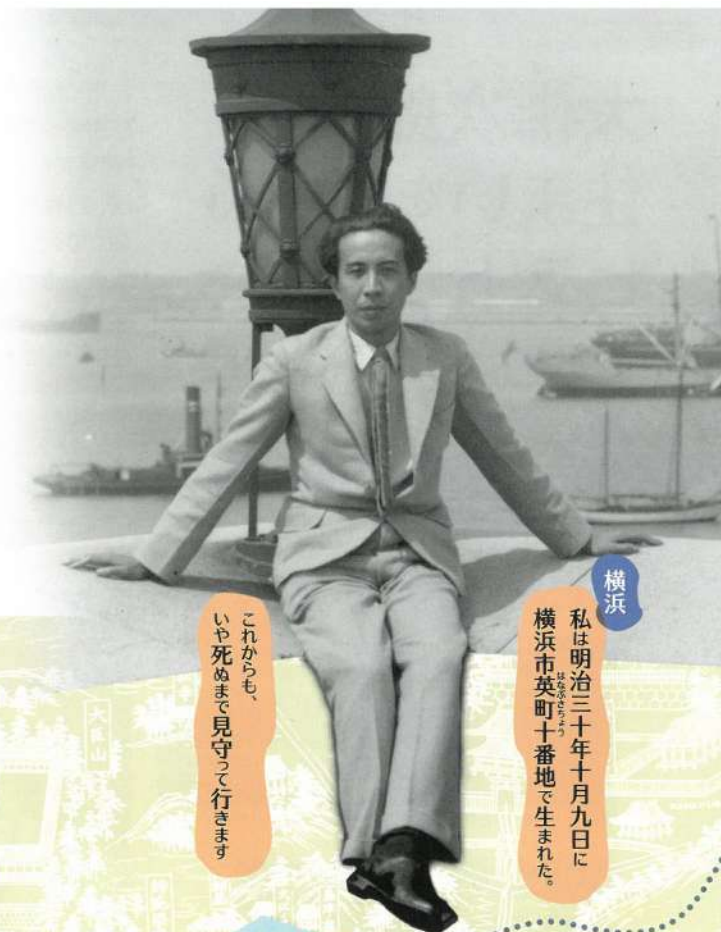
お問い合わせ先

大佛次郎記念館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】
館長：原田由布子 広報担当：大房奈央子 展覧会担当：金城瑠以
TEL：045-622-5002 mail：osaragi@yaf.or.jp

おさらぎ じろう

大佛次郎の 住まいをめぐる ヒストリ 鎌倉 そして 横浜

2020.9/12 土 ~ 12/25 金



横浜

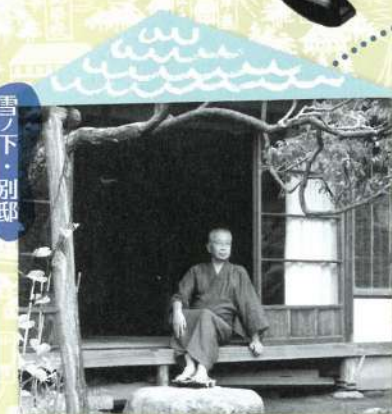
私は明治三十年十月九日に
横浜市英町十番地で生まれた。

これからも、
いや死ぬまで見守って行きます



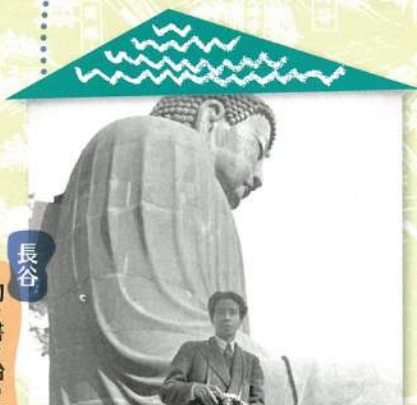
雪ノ下・自邸

私は本の中に埋もれて暮している。



雪ノ下・別邸

路地をへだてて別の棟を持ち、
客もそちらでするようにした…



長谷

物を書き始めた頃、
鎌倉の長谷の大仏の裏に住んでいた。

僕は小さい電燈のついた家の中へ妻と落着き、
小猫を買って来て飼った。



材木座

大佛次郎記念館をめぐる
たても謎解き
「猫からの招待状」

開館時間 10:00~17:00 (最終入館16:30)

休館日 毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)

観覧料 一般/200円 中学生以下/無料 20名以上の団体は150円

※横浜市内在住の65歳以上の方は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。 ※毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等が変更・中止となる場合がございます。大佛次郎記念館ホームページで、最新の情報をご確認ください。

1914年(大正3)発行「鎌倉遊覧名所全図」、大佛次郎旧蔵

大佛次郎記念館 The Osaragi Jiro Memorial Museum

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 <http://osaragi.yafjp.org>

協賛 株式会社浦辺設計/株式会社ボンパドウル/横浜高速鉄道株式会社/大佛次郎研究会



おさらぎ じろう

大佛次郎の 住まいをめぐる ヒストリ

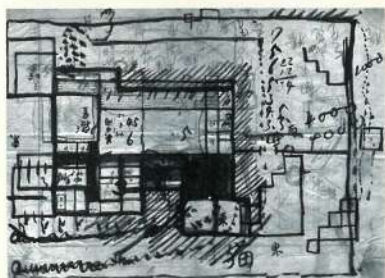
鎌倉 そして 横浜

2020.9/12 土 ~ 12/25 金

鎌倉



町の大工たち、鎌倉雪ノ下 大佛邸上様式 1929年(昭和4)4月



大佛次郎による大佛邸新築図案 1929年(昭和4)頃



鎌倉雪ノ下別邸にて 1966年(昭和41)頃

横浜



大佛次郎記念館が開館した頃の港の見える丘公園、
横浜山手町 1978年(昭和53)頃

Instagramはじめました!

アカウント名: 大佛次郎記念館

※ご来館のフォローには、
当館オリジナルグッズをプレゼント!

フォロー
してね

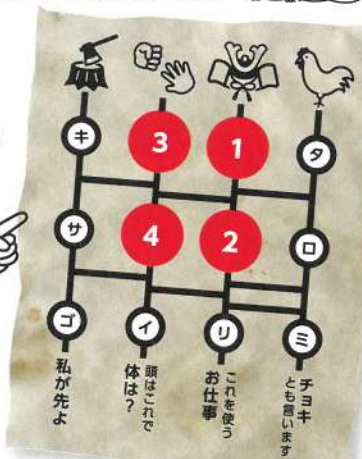


【関連イベント】
たてもの謎解き
「猫からの招待状」



展示期間中、
館内にて開催!
正解者には
当館オリジナル
《猫ふせん》
プレゼント!!

この謎を
解いて
みよう



【次回展示】

2021.1/6(水)~4/18(日)

🐾 テーマ展示

「コンとコトン 大佛夫人と白猫ものがたり」

🐾 大佛次郎×ねこ写真展2021

🐾 スポット展示

「大佛次郎のフランス紀行~パリ猫編」

全館
ネコ尽くし

【関連イベント】文学ウォーキング

「浦辺鎮太郎の仕事
~3つの建物の魅力をめぐる~」

建築家・浦辺鎮太郎の作品である
大佛次郎記念館・横浜開港資料館・
神奈川近代文学館。3つの建物の
魅力をめぐるウォーキング。

日 時: 11/23(月・祝)
10:00集合 12:30解散(予定)

参加費: 800円(保険料含む)

案 内: (株)浦辺設計・西村清是氏

申 込: 9/12(土)よりEメールで受付

*詳細はホームページでご案内します。

建築家 浦辺鎮太郎の仕事・横浜展
都市デザインへの挑戦

2020.11/14(土)~12/13(日)

時 間: 10:30~18:30(入館は18時まで)

入 場 料: 大人1,000円、大学生500円、

高校生以下無料

場 所: 赤レンガ倉庫1号館2Fスペース

主 催: 浦辺鎮太郎建築展実行委員会

*当館チケット提示で入場料100円割引

会場ホームページ

<https://akarenga.yafjp.org>

展覧会ホームページ

<https://urabeten.jp>

△V/C/E: 夕景の鑑



電車

- みなとみらい線(東急東横線直通)元町・中華街駅から徒歩8分(6番出口からアメリカ山公園経由:エレベーター有り、5番出口から谷戸坂またはフランス山経由)
- JR根岸線石川町駅徒歩20分

バス

- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町~保土ヶ谷駅東口)
- 市営バス20系統(山手駅~桜木町駅)
- 「あかいくつ」号中華街・元町ルートにて港の見える丘公園前で下車、徒歩2分。

大佛次郎記念館 〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 <http://osaragi.yafjp.org>

◇新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等が変更・中止となる場合があります。大佛次郎記念館ホームページ及び浦辺鎮太郎の仕事・横浜展ホームページで、最新情報をご確認ください。